

省スペースリモートI/O変換器 <i>R8</i> シリーズ		
取扱説明書	絶縁 2 点 直流電圧出力カード	形 式
		R8-YVT2

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

- 梱包内容を確認して下さい
- ・ 直流電圧出力カード1 台

- 形式を確認して下さい
- お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

- 取扱説明書の記載内容について
- 本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

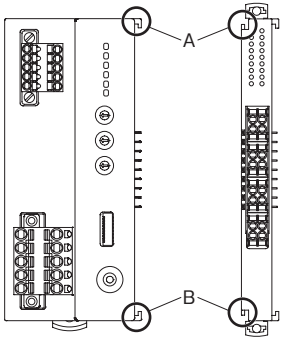
ご注意事項

- EU 指令適合品としてご使用の場合
 - ・ 本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず制御盤内に設置して下さい。
 - ・ お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策（例：電源、入出力にノイズフィルタ、クランプフィルタの設置など）は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。
- 取扱いについて
 - ・ 本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および出力信号を遮断して下さい。
 - ・ 通電時はコネクタに触れないで下さい。静電気などの影響で誤動作する場合があります。
 - ・ 本体側面のディップスイッチおよびロータリスイッチは、電源が遮断されたメンテナンス時のみ設定可能であり、通電時は操作しないで下さい。
- 設置について
 - ・ 屋内でご使用下さい。
 - ・ 塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
 - ・ 振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
 - ・ 周囲温度が -10 ～ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ～ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- 配線について
 - ・ 配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。

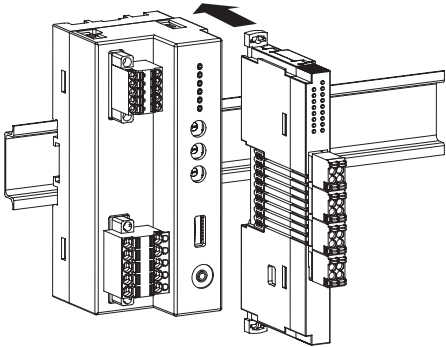
- ・ ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- その他
 - ・ 本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

取付方法

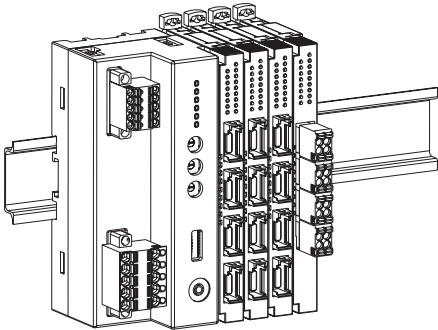
- 入出力カード



- ・ 入出力カードのスライダが閉じていることを確認し、各カード（ユニット）の凹凸（図のA、B）を合わせるように、DINレールに対して垂直にまっすぐ差込みます。

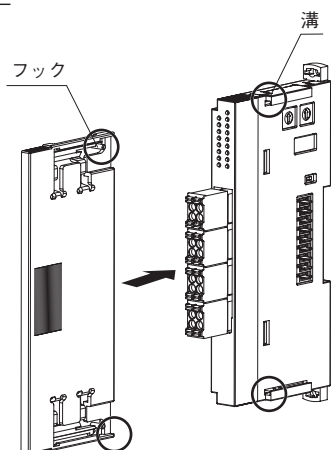


- ・ 入出力カードを追加する場合も同じようにして下さい。

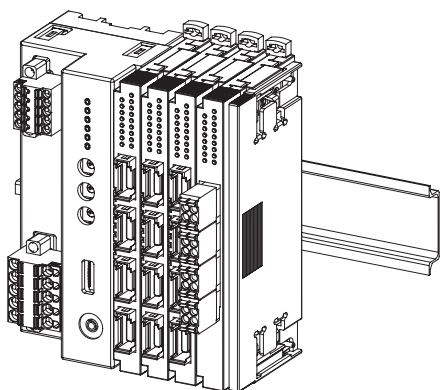


R8—YVT2

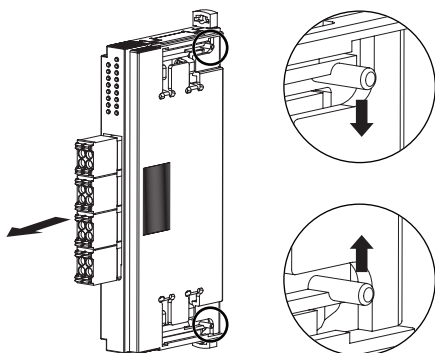
●エンドカバー



- ・接続した一番右端の入出力カードに、エンドカバーを装着します。
- ・カバー側のフックと入出力カード側の溝を合わせ、止まる位置までまっすぐ挿入します。

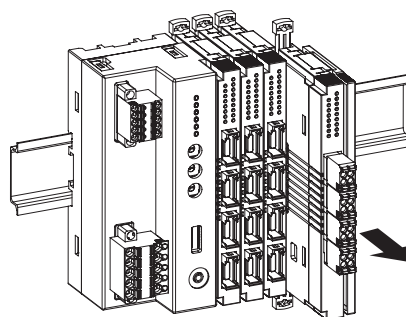
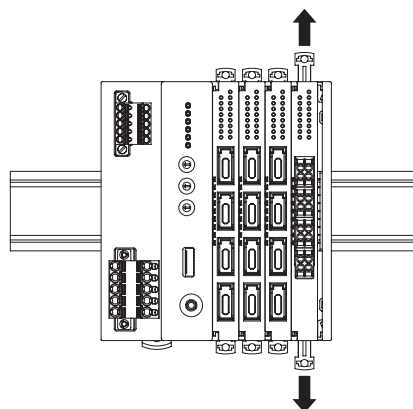


- ・取外す場合は、カバー側フックを内側に押しながら引抜きます。

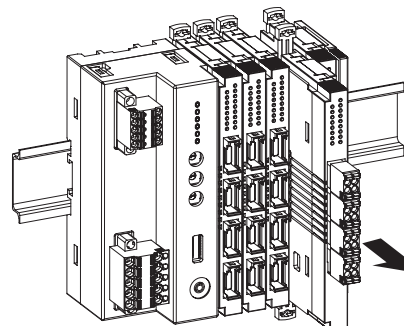
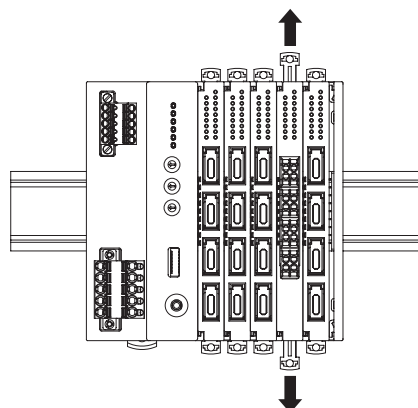


■取外方法

- ・取外したい入出力カードのスライダを外側へずらし、ロックを外した状態で手前に向かって引抜きます。

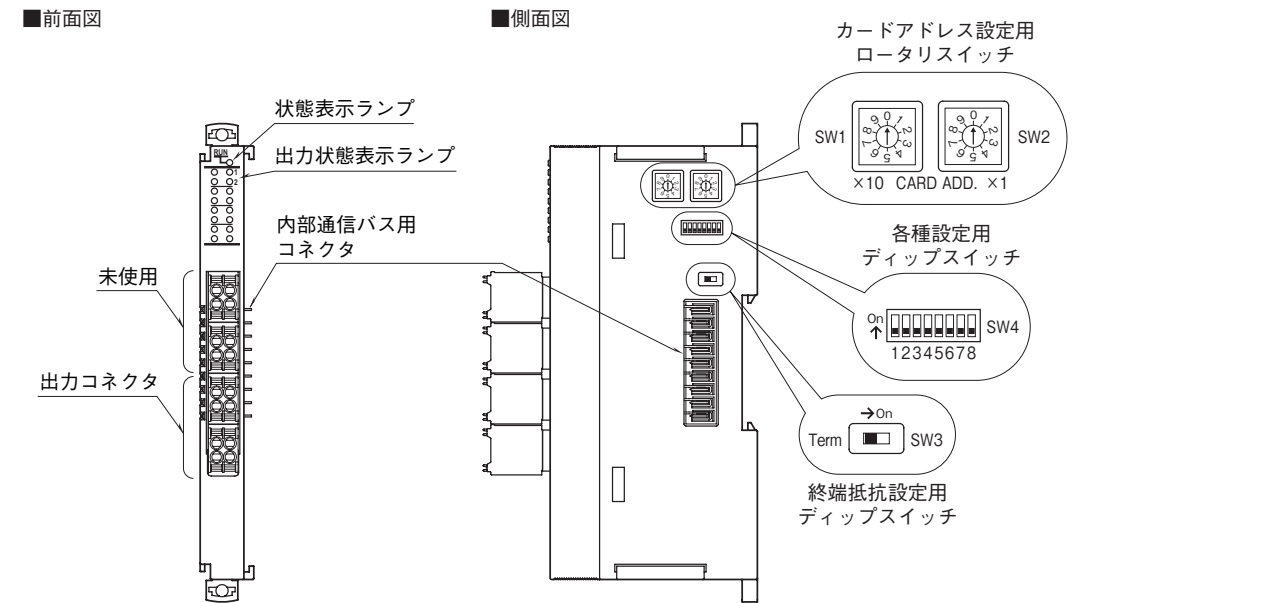


- ・中間の入出力カードを取外す場合



- 注1) 内部通信バス用コネクタは先端がとがっているの、怪我をしないように注意して下さい。
- 注2) 入出力カードのみの設置時は、入出力カードが横に動きやすい状態になります。落下等の恐れがある場合、エンドプレートを設置するようにして下さい。

各部の名称



■表示ランプ

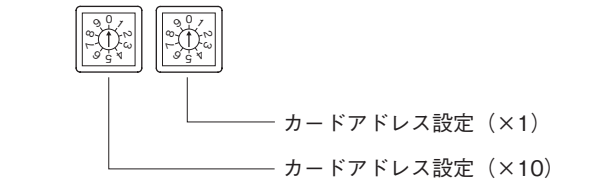
名 称	ランプ動作	機器動作
状態表示ランプ	消灯	停止中
	緑色点灯	上位との通信が有効
	緑色点滅	コンフィギュレーション中
	赤色点灯	設定エラー
	赤色点滅	パラメータエラー
出力状態表示ランプ	消灯	出力データ範囲内
	赤色点滅	出力データ範囲外

■出力コネクタ端子配列

ピン番号		信号名	機 能	
1	NC	1	NC	未使用
3	NC	2	NC	未使用
		3	NC	未使用
5	NC	4	NC	未使用
7	NC	5	NC	未使用
		6	NC	未使用
		7	NC	未使用
9	Ao1	8	NC	未使用
11	NC	9	Ao1	出力 1 (+)
		10	AG1	出力 1 (－)
		11	NC	未使用
13	Ao2	12	NC	未使用
15	NC	13	Ao2	出力 2 (+)
		14	AG2	出力 2 (－)
		15	NC	未使用
		16	NC	未使用

■カードアドレス設定（SW1、2）

カードアドレスはロータリスイッチにて設定します。
10 の桁を左のロータリスイッチで、1 の桁を右のロータリスイッチで設定します。カードアドレスは 0 ～ 31 まで使用可能です。（工場出荷時は 0）



■動作モード設定

（*）は工場出荷時の設定

●レンジ設定（SW4）

出力一括のレンジ設定になります。
出力ごとのレンジ設定は、PC にて行って下さい。

出力レンジ	SW4-1	AW4-2
-10～+10 V DC	OFF	OFF
0～10 V DC	ON	OFF
0～5 V DC	OFF	ON
1～5 V DC	ON	ON

●通信断時出力設定（SW4）

通信断時出力設定	SW4-7
出力保持（*） （前回正常受信データを保持）	OFF
出力クリア	ON

注）出力クリアの場合、コンフィギュレーションモードがディップスイッチのとき、出力を -5 % に固定。
PC のとき、通信断時スケーリング値に固定。

●コンフィギュレーションモード設定（SW4）

コンフィギュレーションモード	SW4-8
ディップスイッチ（＊）	OFF
PC	ON

●終端抵抗設定（SW3）

終端抵抗	SW3
無効（＊）	OFF
有効	ON

注）SW4－3、4、5、6 は未使用。
未使用のディップスイッチは必ず OFF にして下さい。

コンフィギュレータソフトウェア設定

コンフィギュレータソフトウェアを用いることにより、以下の設定が可能です。
コンフィギュレータソフトウェア（形式：R8CFG）の使用方法については、R8CFG の取扱説明書をご覧下さい。

■チャンネル個別設定

項 目	設定範囲	初期値
出力レンジ	-10～+10 V DC	-10～+10 V DC
ゼロ出力値	-10.00～+10.00 (V)	-10.00 (V)
スパン出力値	-10.00～+10.00 (V)	10.00 (V)
ゼロ微調整	-320.00～+320.00 (%)	0.00 (%)
ゲイン微調整	-3.2000～+3.2000	1.0000
ゼロスケーリング値	-32000～+32000	0
フルスケーリング値	-32000～+32000	10000
起動時スケーリング値	-32000～+32000	0
通信断時スケーリング値	-32000～+32000	-500

■チャンネル一括設定

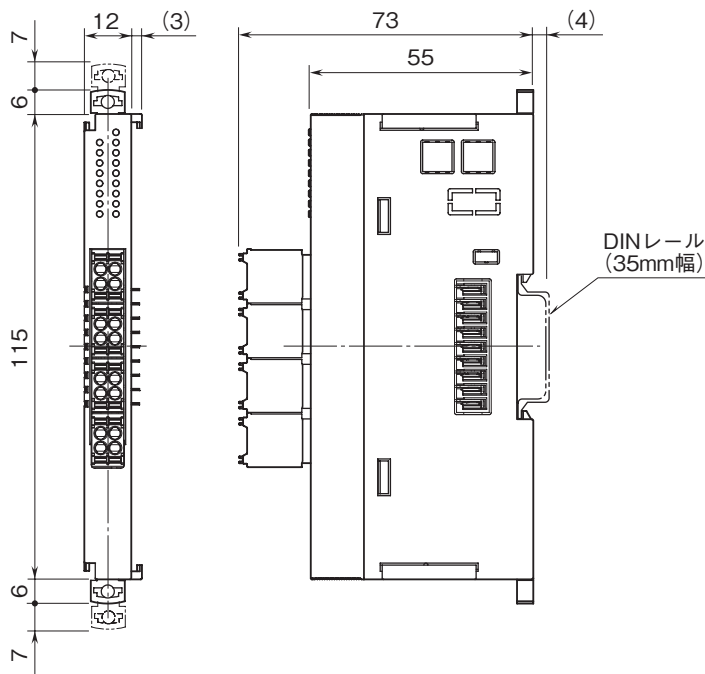
項 目	設定範囲	初期値
内部通信バス通信断検出時間	0.0～99.9 (sec)	1.0 (sec)
通信断時出力	出力保持 (前回正常受信データを保持) ／ 出力を通信断時スケーリング値に固定	出力保持 (前回正常受信データを保持)
コンフィギュレーションモード	ディップスイッチ (OFF) PC (ON)	ディップスイッチ (OFF)

注) 出力レンジ、通信断時出力をコンフィギュレータで設定するためには、SW4-8 を ON に設定して下さい。コンフィギュレータ設定は、電源通信ユニットにより行います。

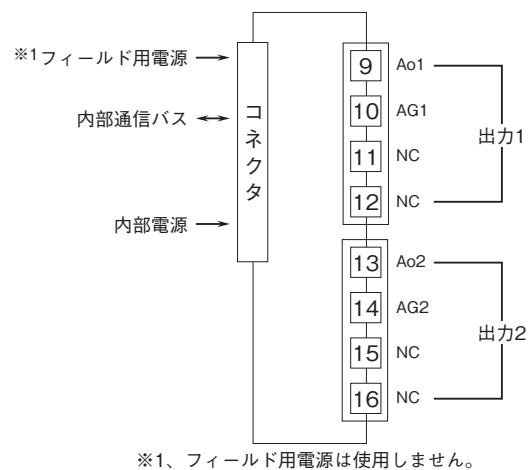
接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位：mm)



端子接続図



配 線

■コネクタ形スプリング式端子台

本体側コネクタ：弊社製

適合コネクタ：DFMC1,5/2-ST-3,5

(フエニックス・コンタクト製)

本器に付属

適用電線サイズ：0.2 ～ 1.5 mm²

剥離長：10 mm

推奨圧着端子：

- ・ AI0,25-10YE 0.25 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,34-10TQ 0.34 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,5-10WH 0.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,75-10GY 0.75 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1-10 1.0 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1,5-10 1.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。